

2012 Spring, Mikuni Atsuko/
Atelier Lunette Presents.

For Adult Only!

18+

おむ★ほむ
OM★HM





2012 Spring , Atelier Lunette /Mikuni Atsuko Presents.



はじめての方、はじめまして。
Atelier Lunette代表の三国あつ子です。
今回は夏冬コミケ以外にもイベント行こうぜ!ってことで
はじめての春コミ・COMIC☆1に応募しました。
本当はサンクリにも出ようと思いましたが、ちょっと
スケジュール的にきつそうでしたのでやめました。
サンクリも行ったことないので、一度くらいは行ってみたいですね。

前回冬に出した『マギトコ。』の時に深く反省して次回に～
とかエラそうなこと言ってましたが、すいません今回も全然
間に合ってません(ー ー；
(たたいま延長戦のデッドラインギリギリです…)
ああ、また白いなあ…もちょっとトーン貼れるようにがんばります。

久々のおむつ+スカートものでした。
今後も機会を見つけてもりもり描いていきたいです。

例によって例のごとく、近状等はHP・ブログにて。
あ、ツイッターもはじめました。あんまりつぶやいてませんが。

今後とも、どうぞよろしくお願いします。



…鹿目さん

遅いなあ…

ジュクッ

…あ

どう…
どう…
どうしよ…

ぎゅん

もっもう…
我慢できな…

ほむら
ちゃん！

鹿目さん！

ごめんね
ほむらちゃん

急に先生に
呼び出されちゃって…

…よかった…
間に合った…

？

ほむらちゃん
どうしたの？

…鹿目さん
わっ私…もう…

で…出ちゃ…う…

…あ！

なーんだ
そういうこと

ふふっ…もう
ほむらちゃんったら

そんな我慢
しなくても
いいんだよ？

でっ…
でも…

しようがない
なあ…

それじゃあ
今日も行こっか

保健室



ほむらちゃんの
おむつ姿…いつ見ても
かわいいね♡

いっ…!

かっ…
鹿目さんっ…

あははっ
そんな照れなくても

ほらっ今なら
私たち二人
だけだよ

や…っ!
触…ちや…

安心して
おむつの中に…
ふふふっ♡

おむつ

おむつ

長い入院生活のストレスで
おもらしがひどかった私は

おむつを常備する
ようになりました

はじめは抵抗があったものの
安心しておもらしできる
開放感はとて心地良く

いんちん…

次第におむつを汚す快感が
クセになり…私はおむつを
手放せなくなりました

そして退院後——…
転校初日のあの日



ほむらちゃん?!

それ…

おむつ?

まさか鹿目さんに
バレるなんて…



かっ…
鹿目さん…

もう…出ちゃ…
出ちゃうから…



手を…

手を離し…

いいよ

プルプル



このまま

手の中に
…ね?

…っ!!



千回…

あ…



ああ…

だ…ダメっ…
出ちゃ…

あああああっ…!





うわあああ…
あったかあい♡

ほむらちゃんの
おしっこ
感じるよお…♡

あ…あ
あ…あ
おむつ越しに…
鹿目さんの手に…

ぬくもりが
どんどん
広がってく…

…これで
全部かな？

やん…ずっしり
重くなってる



おむつのここ…
吸収したおしっこで
パンパンだね

ぎゅって押すと
ブニユブニユして
気持ちいいっ♡

あ…っ

か…なめさ…ん
だ…ダメっ…!!

どうしたの？
もっと触って
ほしい？

いっ…あ…
あ…っ…♡

いいよお♡



ムニユ

ほらここ…
わかるでしょ？

ほむらちゃんの
とっても恥ずかしい
おもらしした場所…

こうやって
おむつこすられ
ちやうと

ダニユ

ほむらちゃん
気持ちいいん
だよね…♡



ほおら…♡
ほむらちゃん

これでも嗅いで
リラックスして…

こっ…この手…
さっき…おしっこの…

かつ…鹿目さん…!!

さあ…
ほむらちゃん

我慢してたウンチも
おむつの中に出そうね♡

そしたらもおつと
気持ちいいよお…♡

うあ…あ…っ

おしっこの…
か…お…り…が…

あ…あ…っ
てっ…出ちゃうう…

ムニユリ

かつ…鹿目さんに
見られちゃ…あ

あっ—
出てきた
出てきた♡

あははっ♡
どんだん
膨らんでる

いやああっ…!!

うん…ちい…
止まんないい…!!

ほむらちゃん
まだ出るの？

すごいよおこれ♡
ウンチいっぱいだあ♡



あっと…

ほむらちゃん
しっかりして



か…鹿目さんに…
見られ…ちやつ…

…でもこれ…
すご…気持ち…い…♡

うわああ…♡

どう？
すっきりした？



本番は

これから
だよ…♡

…さあ
ほむらちゃん

ほむらちゃんの
大好きなおむつ…
もっと欲しいよね？

だから…

一回目の
おしっこおもらし
しちやつた分…

二回目の
ウンチおもらし
しちやつた分…

合計二枚の新しいおむつ
そのおむつの上から
あててあげるからね♡

よかったねー
ほむらちゃん♡

新品のおむつ
重ねあてられ
ちゃったね♡

ああ…おっおむつ…
いっぱい…♡

う…ウンチも
一緒…♡
もっも…♡

ほら…おもらしした
ウンチも包み込んで
パンパンに膨らんで…

お股のところ
モコモコして
気持ちいいでしょ♡

女の子なのに…
これとっても
恥ずかしいねー♡

これじゃ
暁美おむら
ちゃんだよ♡

ああっ…
でも…

とおーっても
可愛いよお♡

…待っててね
ほむらちゃん

今すぐ
そのおむつ

めいっばい
可愛がって
あげるから…♡



ほらっ
こうして…

ほむらちゃんのおむつ
ギョッギョしちゃうね♡

ぎゃっ

おしっこもウンチも
おもらししちゃった
恥ずかしいおむつ♡

重ねあてた分で
ふくらんじやった
超モコモコおむつ♡

ぎゃっ

ぎゃっ

ぎゅっぎゅっぎゅーって
おむつ気持ちいいね♡



かあっ…
鹿目さ… ああっ♡

なあに?
ほむらちゃん♡

も…っとお…
も…っとお♡

も…っとお…
も…っとお♡

はっ…
はっ…
はっ…♡

おしっこのことと
ウンチのこと…
どっちがいい?

どっちも…
どっちもおお♡



まったくもう…
しようがないなあ♡

おむつの中が
もっと大変なことに
なっちゃうよ？

それでも
いい？

そしたらほんとに
暁美おむらちゃんに
なっちゃうよお♡



いいい…っ♡
いいですう…♡

おむらでいい
ですからあ…

だからっ…
だからあ…

きつ気持ちいいのお…
くだしや…あいつ♡



よおーしっ
わかった♡

もおーっと
ギョッギョして
あげるね♡

あっ♡
あっ♡
あっ♡

おむつ大好き
おむらちゃん♡

おもらしおむつの
おむらちゃん♡

あんっあっ…
あんなっ♡

あんっ♡

おむつで感じちゃう
やらしい女の子♡

とってもエッチで
甘えんぼうの
おむらちゃん♡

ぎゅうううーっ！て
つぶされちゃって

イっちやええええくっ♡♡

んああっ♡
あアああんっ♡♡♡

いっしょに
あんなに
きゅん

ぎゅ
う
う
う
う

う
う
う



お…おむっ…
ぎゅううって…

はっ…♡

…あっ♡

ああ…♡

ん…♡

つぶされて…
イっちゃったあ…♡

は…ああ♡

…鹿目さあん
待ってくださあい…

おそいよおー
ほむらちゃん♡

すみません…
さっきの余韻が
まだ…

ところでこれ…
いつの間に交換
したんですか？

全然気付きま
せんでした…



あーそれ？
そんな魔法で
ちよちよいと…



え？

いやいやほら♡
ほむらちゃんが
気失ってた間に…ね？

それよりも
ほむらちゃん

突然だけど…
今日泊まっても
いい？

えっ…!!?
ウチにですか？



どうしてまた
急に…

さっきの続き♡

…前にほむらちゃんの
ご両親あんまり家に帰って
こないって行ってたよね…

一人ぼっちだと
さみしいじゃない？

今日は週末だし
どうかな…って…



…今にして思えば
鹿目さんにバレて
よかったと思います

…鹿目さん…

…
続き…

だって
鹿目さんは…



私の…一番恥ずかしい
部分を知ってなお

傍にいてくれるの
ですから——…

うっ…うちで
よければ…♡

ほんと!?!
やったー♡

そうと決まったら
帰りに交換用のおむつ
買ってこーか♡

いっ今から
ですか!?

…ダメ?

いえ…制服でおむつを
買うのは…ちよっと…

だいじよふ
だいじよふ♡

さあ
行こ行こ!

かーちゃんごと
連れていんつー!



And after that...

帰宅途中...ドラッグストアに寄って、交換用のおむつを買うことにしました。

SUMOR サムドラ

「えっ...私一人で買うんですか...?」

遠くから鹿目さんが見守る中、私はおむつを両手でしっかりと抱えて、レジに並びました。

(こうして並んでねっていわれたけど...これって...)

私が手にしているおむつは、まさに今自分で履いているのと同じものです。

(やだ...これじゃ私...まるで...)

まるで、自分のおむつを誇示しているようで、もちろん、そんなこと周りの人が知るはずもありませんが...私は恥ずかしさのあまり、顔を真っ赤にしながらうつむきました。

(ああ...お願い...っ!早く...早く進んで...)

心の中でそう懇願する一方、止まらないドキドキの高揚感に体の奥深くが熱くなるのを感じながら、私はのろのろと進むレジ待ちの列に並び続けました。

ようやくレジの直前まで来た時...私は突然、強烈な便意に襲われました。

(んああっ...こんな時に...っ?!)

必死に我慢するも、どっと押し寄せた波に耐えきれなかった私はほんの瞬間、下半身から「ぶすうっ!」とくぐもった音が響きました。

(あ...ああああ...っ!)

一瞬でおむつの中はウンチで満たされお尻は大きな膨らみをつくります。

(あ...あはは...お店の中で...人前で...おむつに...ウンチ...ははは...)

全身が小刻みに震え、意識が飛びそうになる中、それでも私はできる限りの冷静さを保って、レジに並び続けました...

どうにかお会計を済ませた私たちは
ドラッグストアを後にして、近場の
公園のトイレへと走り込みました。

「えらかったよ、ほむらちゃん。
さあ、おむつ取り替えようね」

半濁した意識の中、私はスカートを脱いで
便座に深く腰掛けました。
がばつとひらいた両脚の前に鹿目さんが
立ち、目の前のおむつから一枚、一枚
テープ止めされた部分を外していきます。

「これが最後の一枚だね……いい？
開けちゃうよ？」
ピリリッと二際大きく音が鳴り
私のおむつが開かれます。

ぱつと開いた瞬間、不快な臭いが鼻を突き……
ほんわかと湯気をたてたウンチがあらわになりました。
「うわああ……こんなにいっぱい……♡ほむらちゃんったら
人前でおむつにおもらししちゃって……いけない娘だよ♡」

そういつて鹿目さんはおむつを再び閉じ
こんもりとウンチで膨らんだ部分を手で押さえ
私の股間にぐいぐい押し付けてきました。

「ちよつとおしおきしちゃうね♡」

ちよつとかためのウンチが私のお尻の穴を
刺激し、その感触と熱がお尻に広がって
例えようのない快感が全身を覆います。

すでにイキかけていた私にとってそれは
最後の引き金となり……
私は、口から洩れ出すようにする愉悦の声を
押し殺しながら絶頂を向かえました。

帰宅後…休む間もなく私は
鹿目さんが用意してくれた
衣装に着替えました。

「えへへっ♡ほむらちゃん
なら似合うかなあって…
持っできちゃった」

…何かのアニメヒロインの
コスチュームでしょうか。

「魔法少女☆ほむらちゃん♡
おむつ仕様の特別製だよ」

（……あはは……）

着替えて束の間、私はまたもや便意が…ついさっき
したばかりなのに…襲ってきました。

（そんな…今日でもう三回目だよ…!?）

不安と焦燥の中、私の決壊は思ったより早く
本日三度目のおもらしをしてしまいました。

（せっかく鹿目さんが用意してくれた
衣装なのに…汚しちゃったよお…）

歪に膨らんだおむつをながめて
私は申し訳ない思いとは裏腹に
歓喜の念が芽生えていました。

「あれれ？ほむらちゃんまたしちゃったの？
これじゃあ魔法少女じゃなくて、ただの
おもらし少女だよ♡お・む・ら・ちゃん♡」

クスクス笑う鹿目さんの声が胸に突き刺さり
なおも私の性感を昂ぶらせます。

「もういっかい…おしおき、かな？」

ぶすぶす



そういつて鹿目さんは私の眼鏡を外し
目枷を付けました。視界を遮られた私は
このあと二体何をされるのか…不安よりも
期待に胸が高鳴ります。

「ふふふ…ほむらちゃんが一番敏感な
ところグッチャグチャにじちゃうよ♡」

鹿目さんは私の背後から両腕を掴み、股間の谷間に
足のももを突き上げできました。
おむつの中ではつぶされたウンチの感触が広がり
全身に電流が走ったような衝撃が駆け抜けます。
その快感に私は自ら求めるように、鹿目さんの
脚の上で何度も腰を上下に動かしてしまいました。

「ほむらちゃん、気持ちいいの？
だったら…声出していいよ♡」

その言葉に「私はありったけの声を…
はしたないほどの喘ぎ声を洩らして
腰を動かし続けました。」

そして、信じられないことに…
私はまたもおむつの中にウンチを
もらしていました。

その後も二回、三回と脱糞を繰り返して
その度におむつが膨らんでつぶされ
私のお尻を…愛液にまみれた秘部をも
ウンチが満たしていきます。

（…こっ…これもう…はは…あははっ♡
鹿目さんに…犯されちゃっ…たあ…♡）

私はすでに絶頂をむかえていましたが
それでも構わず、欲望のおもむくまま
何度も何度もおむつを汚し続けました…

● OM☆HM ●

20120430 初版発行

印刷所：緑陽社

責任者：三国あつ子

E-mail : saiko-museum@jcom.home.ne.jp

ホームページ：Atelier Lunette Gallery Site 『彩子美術館』

↳ <http://members.jcom.home.ne.jp/saiko-museum/>

乱丁、落丁の際はご連絡下さい。

無断転載、複製、アップロード等を固く禁じます。

18歳未満の方の閲覧・購入も固く禁じます!

2012 Spring , Atelier Lunette / Mikuni Atsuko Presents.

おむ★ほむ

OM★HM



2012 Spring , Mikuni Atsuko/
Atelier Lunette Presents.



おむ★ほむ

OM★HM